

退職記入例

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

年度 ①.現年度 2.新年度 3.両年度

(あて先) 北名古屋市 令和4年10月10日提出		(特別徴収義務者) 給与支払者	所在地 〒0000-0000 名古屋市中区〇丁目〇〇番〇号	担当者連絡先	所属 人事課給与担当	特別徴収義務者指定番号 99999999				
			氏名又は名称 株式会社〇〇〇〇〇	氏名 〇〇〇〇	受給者番号 123-456789					
			個人番号又は法人番号 1234567890123	電話 052-XXX-XXXX						
給与所得者	フリガナ	キタナゴヤ タロウ	旧姓		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
	氏名	北名古屋 太郎			120,000 円	40,000 円	80,000 円	令和4年 9月 30日	1. 退職・長欠 2. 転勤 3. 死亡 4. 支払少額・不定期 5. 合併・解散 6. その他 ※注1	2. 1.特別徴収継続 2.一括徴収 3.普通徴収 (本人納付) ※注2
	生年月日	明大(昭)平46年12月31日生				6月 9月 まで	10月 5月 まで			
	個人番号	123456789012								
	1月1日現在の住所	北名古屋市西之保清水田15番地								
	異動後の住所	同上								

1. 特別徴収継続の場合

新しい勤務先へは、月割額 _____円を _____月分 (翌月10日納入期限分) から徴収し、納入するよう連絡済みです。

受給者番号 _____

納入書の要否 ※注3 右から番号を記入 1. 必要 2. 不要

従業員の方の個人番号(12桁)を記入してください。

異動後の未徴収税額の徴収方法で「2.一括徴収」を選択された場合は、この枠内に必要事項を記入してください。

2. 一括徴収の場合

理由 1. 異動が令和4年12月31日までで、一括徴収の申出があったため
 2. 異動が令和 年 1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため

徴収予定月日 10月20日

徴収予定額 (上記(ウ)と同額) 80,000 円

左記の一括徴収した税額は、 10月分 (翌月10日納入期限分) で納入します。

3. 普通徴収の場合

理由 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため
 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため
 3. 死亡による退職であるため

異動後の未徴収税額の徴収方法で「1.普通徴収」を選択された場合は、この枠内に必要事項を記入してください。

※注1 異動の事由を「7.その他」とした場合には、必ずカッコ内に事由を記入してください。
 ※注2 1月1日から4月30日までに退職される方は、納税者の申出の有無にかかわらず、一括徴収をお願いします。
 ※注3 共通納税サービスを利用し、納入書を使用しない場合は、納入書の要否の枠内に「2」を記入してください。

※特別徴収義務者用はコピーをお取りください。